

市民タイムス

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL(0263)/受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4756 ©市民タイムス2016年
FAX(0263)/受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/長野・木曾

平成28年(2016年)7月20日 水曜日

シンガポールへ新商品

冷凍ギョーザの
信栄食品 直接貿易でニーズ発掘



国内の商社を介さずの信栄食品(松本市並
シンガポールの商社と柳4)は、新たに「ま
直接取引する「直接買 ぐる餃子」「うなぎ餃
易」を今年2月に開始 子「ブリ餃子」の3種
した冷凍ギョーザ製造 類を商品化した。現地

で海産物を使った日本
食に定評があることを
踏まえ開発した。現地
ニーズを即座に商品開
発へつなげられる直接
貿易の利点を生かした
取り組みで、海外販路
の拡大へとつなげる。

レストランやスーパ
ーマーケットなどと取
引がある商社ハーン・
トレーディングの担当
者をこのほど招いた。

既存の「サーモン餃
子」「野菜餃子」と合
わせ、22万8000個
を7月下旬に冷凍コン
テナで輸送する。

神倉藤男社長(47)

シンガポールの消
費ニーズを踏まえ
開発した冷凍ギョ
ーザ商品

によると、化学調味料
や合成保存料を用いな
い同社の無添加ギョー
ザが、日本食に期待さ
れる安心安全を満た
し、当初予定外の保育
園や小学校へも供給さ
れているという。「食
育の取り組みが広がる
現地でのニーズに即し
た」と手応えを得る。

同社は、客観的判断
が難しいうま味やこく
など味を数値化する
「味覚センサー」を1
000万円で導入し
た。開発納期の短縮化
を図り、日本と異なる
現地好みの商品を今後
も投入していく考え
だ。平成27年9月期の
売上高9億5000万
円のうち、日本の商社
を介し25年に本格化さ
せた輸出分は1000
万円に満たない。人口
約850万人のシンガ
ポールを起点に、ハー
ン・トレーディングが
販路を持つ台湾など生
活水準が向上している
近隣諸国を開拓し、輸
出で年2000万円の
売り上げを目指すとし
ている。

(横内里美)